

医療法人 光陽会
院長 坂本 史

魚住クリニック

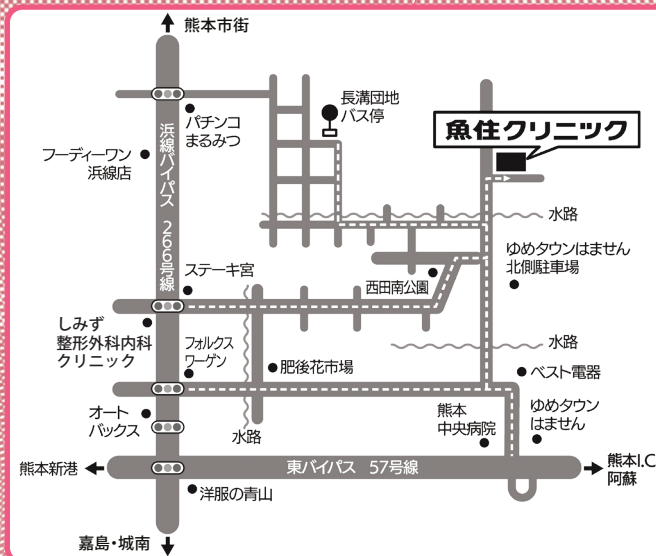
放射線診断専門医としての
経験を生かした精度の高い
画像診断を行います。

魚住クリニックの理念

- 1 受診者の意志を尊重する医療を目指します。
- 2 安心して受診できる医療環境を追求します。
- 3 医療機関相互の密な連携による質の高い医療を目指します。

当クリニックは“医療機関相互の密な連携による地域完結型で質の高い医療を目指す”という理念を掲げ、PET検査の共同利用施設として診療を行っています。現在県内を中心に多数の医療機関よりご紹介をいただきながら保険診療を行うと共に健康診断においてもPET検査の力が最大限に発揮できるように努力をしています。

また、画像診断の経験豊富な放射線診断専門医が、CTやMRIなど他の画像情報と合わせながら、総合的によりクオリティの高い診断結果を提供致します。



バスをご利用の場合

桜町バスターミナル 熊本都市バス①番乗り場
「P3-1 長溝団地行」乗車「長溝団地」バス停下車、徒歩約10分(400メートル)

お車をご利用の場合

①浜線バイパスよりお越しになる場合

「清水整形外科」反対の「ステーキ宮」から入ります。
電柱の誘導看板に従ってお進み下さい。

②東バイパスからお越しになる場合

バイパスから「ゆめタウンはません」に向かってお進み下さい。「ベスト電器」から右に曲がりまっすぐ進みます。

③熊本駅からタクシーでお越しになる場合

時間 約15分 料金の目安 1,800円位

医療法人 **光陽会 魚住クリニック**

理事長・院長/ 坂本 史 | 診療科目/放射線科

住所 〒862-0941 熊本市中央区出水7丁目36-25

診療時間 9:00~17:00(休診日:土曜日・祝日)

駐車場 40台収容

お問い合わせ | 完全予約制

096-370-7111

FAX:096-370-7117

公式HP



陽電子放射断層撮影法

PET検査のご案内

当院はPET検査専門のクリニックです。

初めての方も安心して検査が受けられます。



PET検査とは

一度の検査で全身を撮影

PET検査では一度の撮影で、**ほぼ全身を見る**ことができます。

苦痛が少なく着衣のまま検査

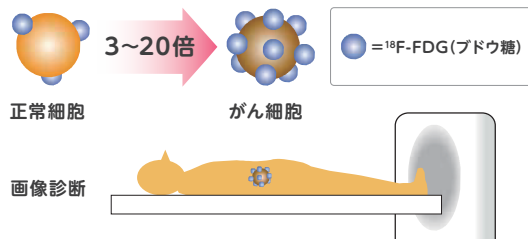
薬剤を静脈注射して約1時間安静にした後、カメラで約30分横になって撮影します。**検査終了後はすぐに通常の生活ができます。**

組織の活動状態がわかり がんの転移や再発の診断に有用

薬剤の集まり具合で細胞の活動状態がわかるため、腫瘍の**良性・悪性の判定**、リンパ節転移などの診断に有用です。また、治療効果があるかどうかの判定にも利用され、**治療方針**を選択する上で大いに役に立ちます。

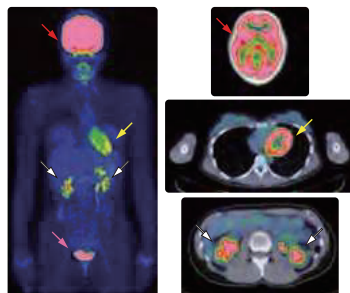
PET検査の仕組み

がん細胞は正常細胞に比べ、ブドウ糖を3~20倍多く取り込む性質があります。この性質を利用してブドウ糖に放射線物質を合成した薬剤 (FDG) を静脈注射し、全身に行き渡らせます。その後がん細胞に集まった微量の放射線を専用のPETカメラで画像化し、がんの場所、大きさ、性質などを調べる検査法です。



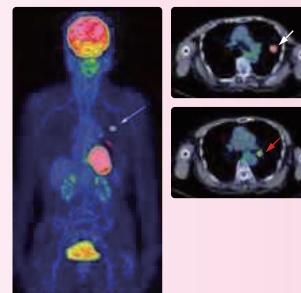
PETカメラでポジトロン薬剤 (FDG) から出てくる信号を検知し、画像化します。

● 正常PET画像



FDGは正常でも脳(→)や心臓(→)などのエネルギー代謝が大きい臓器には集積します。またFDGは尿として体外に排出されますので、腎臓(→)や膀胱(→)などの尿路系も描出されます。

画像診断例 肺がん・縦隔リンパ節転移



肺がんの病変(→)へのFDGの集積と肺門リンパ節転移への集積(→)を認めます。PET検査はFDGの集積の度合いにより病変の悪性度の判定を行うことができます。また断面の評価により病変の部位を正確に判断します。

PET検査の流れ



診断結果について

診断結果はご紹介の医療機関に速やかにお届けします。主治医の先生より検査結果の説明をお受けください。

PET検査受診前の注意

検査前の絶食について

- お食事は検査時間の5時間前までに軽くお済ませください。以後は、水やお茶、白湯などの飲み物以外は飲食しないようにしてください。糖分を含む物を食べたり飲んだりされますと正確な検査結果がでないため、PET検査ができなくなります。
特にスポーツ飲料や栄養ドリンク、ジュース、牛乳、飴やガム、果物など糖分を含むものを飲んだり食べたりしないようにご注意ください。

検査前日の過ごし方について

- 検査前日の飲酒はお控えください。
- 検査前日及び当日は激しい運動や長時間の歩行はしないようにしてください。

その他

- 妊娠、又は妊娠している可能性のある方は検査できません。
- 糖尿病治療を行っている方、ステロイド(プレドニン等)を多量服用の方は事前にご相談ください。
- 高血圧や心臓病のお薬は水で通常通り内服してください。
- ペースメーカーなど体内埋め込み医療機器使用中の方は事前にご相談ください。

- ◆ 検査費用は保険診療3割負担で約3万円
- ◆ 保険適用外で約100,000円(消費税別)